

## 脳と心と神経科学

主催：(財)東京都医学研究機構／東京都神経科学総合研究所／東京都精神医学総合研究所

後援：国分寺市教育委員会／府中市教育委員会／国立市教育委員会

日時：平成16年3月17日(水) 14:00～16:30

会場：国分寺市立いずみホール

### 開催趣旨

21世紀は「脳と心の時代」といわれ、脳と心の働きを科学的に明らかにしようとする脳科学は21世紀の自然科学の柱の一つです。

脳科学の意義、社会的重要性を広く知っていただくために、全世界的にキャンペーンをおこなっており、2000年からはわが国でも毎年3月に全国規模で講演、公開講座等の行事を開催しております。

多くの都民の方々に、この「世界脳週間」の公開講座にご参加頂き、脳の不思議さ、脳科学の面白さに触れてほしいと思います。

明日を担う高校生・大学生の積極的な参加を期待しています。

### プログラム

1. 脳のかたち、病のかたち－まだまだわからない脳の不思議－ 内原 俊記(東京都神経科学総合研究所神経病理学研究部門長・副参事研究員)
2. シナプスとグルタミン酸－神経の信号はどのようにして伝わるか－ 岡戸 晴生(東京都神経科学総合研究所分子神経生理研究部門長・副参事研究員)
3. 睡眠のしくみ－いねむりするにはわけがある－ 本多 真(東京都精神医学総合研究所睡眠障害研究部門長・副参事研究員)